

第11回 みやざわ苑運営推進会議 議事録

日 時 平成29年2月16日 (木曜日) 13:30~14:40
場 所 地域密着型複合施設みやざわ苑 2階 地域交流ホール

出席者 (敬称略)

特別養護老人ホームご家族代表
グループホームご家族代表
小規模多機能型居宅介護ご家族代表
知見者代表 (栃尾福祉会理事長)
地域住民代表 (栃尾宮沢区長)
地域住民代表 (栃尾宮沢区民生児童委員)
長岡市栃尾支所市民生活課
小規模多機能型居宅介護わしま
地域包括支援センターとちお
法人代表 (いずみ苑事務長)
特別養護老人ホーム管理者
グループホーム管理者
小規模多機能型居宅介護管理者
小規模多機能型居宅介護介護主任 / 計 14名

欠席者 グループホームご利用者代表
長岡市介護保険課
法人代表 (いずみ苑園長) / 計 3名

欠 員 特別養護老人ホームご利用者代表
小規模多機能型居宅介護ご利用者代表 / 計 2名

議事次第

1. 小規模多機能居宅介護事業所評価について
2. 事故及びヒヤリハットの報告について
3. 経過報告及び入居者・利用者の状況について
特別養護老人ホーム
グループホーム
小規模多機能型居宅介護
4. その他

開 会

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

お疲れ様です。予定時間より少し早いですが、皆さんお揃いになりましたので、これより始めさせていただきますと思います。

今回、グループホームのご家族代表委員さんが交替し、新しくこちら S さんが新しく就任されましたので一言お願いします。

グループホームご家族代表

S と申します。よろしくお願いします。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

ありがとうございました。

本日は、法人代表が欠席、ご利用者は皆さん欠席です。

それと本日、小規模多機能の介護主任が出席します。

小規模多機能型居宅介護主任

よろしくお願いします。管理者のサポートをさせていただいていますが、勉強を兼ねて出席させていただきますのでよろしくお願いします。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

それでは、1 番から順番に進めていと思いますが、通常ではいつも経過報告が先に来るんですが、小規模多機能の評価が時間が掛かるとしますので、先に 1 番「小規模多機能の評価」、2 番「事故・ヒヤリハット」、3 番「経過報告、ご利用者の状況」、最後その他と新年度の仮の計画表を作ってみました。後でそれで良いか確認していただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

それでは小規模多機能居宅介護事業所評価、総括表の確認をお願いします。

1・小規模多機能居宅介護事業所評価：総括表の確認

小規模多機能型居宅介護管理者

皆さんのお手元に4枚綴りの資料をお配りしました。今回は総括表を確認していただいた後に、前回皆様にお配りしました事業者評価と合わせまして、ご利用者様、ご利用者様家族、長岡市、地域包括等に配布、公表という流れにさせていただきたいと思えます。

○ 地域関わりシート②の資料に沿って説明する。(地域関わりシート②P4~P9 参照)

A~Fの項目に関して表に沿って説明

小規模多機能型居宅介護管理者

地域関わりシート②のA~Fまでの「はい」「いいえ」「わからない」の人数とその後のチェック項目に関する意見、皆様からいただいた自由意見を元に職員で検討し、こちらを参考に改善計画の各項目を立てさせていただいております。

総括表の説明に入ります。

○ 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表 … 資料に沿って説明する
(総括表参照)

総括表A~Fの項目を前回の改善計画、取り組み・結果、意見、今回の改善計画を説明。

小規模多機能型居宅介護管理者

皆様からいただいた意見を元に改善計画をたてました。何かご意見があればお願いいたします。

質 問・意 見

知見者代表 (栃尾福社会理事長)

項目Cの改善計画で、気楽に来苑してもらえる仕掛け作りを提起しておりますけど、このお話の中で交流スペースに展示などをしているという話を聞きましたが、その他に何か・・・。

↓

小規模多機能型居宅介護管理者

掲示だけでなく、いろいろな意見がでました。スクリーンを使って映写会などの意見がありました。

小規模多機能型居宅介護 介護主任

子供たちの作品などを展示させていただいてそのご家族であったり、そういった中で地域の方たちにも来ていただいたりと意見などは出ましたが、まだそういった形作りまでは至っておらず、これから相談したりしていきたいと思います。職員からこういったものはどうか、こんなものはどうかと出ています。

知見者代表（栃尾福社会理事長）

Aのところの意見の中で本来は、ご利用者お一人おひとりを如何に処遇していくかということが一番大切だにご意見をいただいておりますが、その上の改善、計画の実施ということで大きな負担となることだけは避けていただいて、身の丈でできる改善計画の実施に移していただきたいと思いますが、やはり入所・利用されている方々がいかに活動的に処遇できるかということが大切ではないかと思っておりますので、外出・お散歩の機会を多くするとか、畑での作業、あるいは花作りなど等の仕掛を個人個人のご利用者の対応に力を注いでいただきたいと思っております。

小規模多機能型居宅介護管理者

昨年も同じような意見をいただいておりますが、これももちろん大事ですけどそれにとらわれ過ぎて本来のことを忘れないで貰いたいというご意見をいただきました。今年も去年と同じことにはなるかと思っておりますが、今ご意見をいただいたことは念頭にはもちろんありますけれど先ほどもお話ししましたが、これにとらわれないやっただが実際これに繋がっていくということもありますのでやっていければより良いと思っております。

知見者代表（栃尾福社会理事長）

やらなくても良いということではない。しかし職員の負担になるようなことにならないように。

小規模多機能型居宅介護管理者

他はいかがでしょうか？ ありがとうございます。

これで確定といたしたいと思っております。

職員で、再確認のうえ、取り組んでいきたいと思っております。

ありがとうございました。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

小規模わしまさんがここより前に評価が全部終わっているということで、来年のためにもこことの違いですとか同じようなところがあるなど参考に教えていただきたいのですが。

小規模多機能型居宅介護わしま

だいたいどの項目も同じような所での改善計画で内容は同じなんですけど、やはり地域の方々が事業所に気軽に来れるとかということが私たちも課題になりまして、利用している人、利用している家族というのは目的があって来れるんですが、やはり地域の方は施設という壁があってなかなか入りづらいという意見をいただいています。

私たちは行政の市民生活課さんに相談させていただいたところ、地域のボランティアさんを入れてその口づてに地域の方に話が広まっていくのはどうでしょうかというお話をいただきまして、地域の日赤奉仕団さんの方を紹介させていただいて1月からボランティアさんを受け入れしています。その中で地域からいらしたボランティアさんでもありますので利用者さんとも顔なじみの方もいっぱいいますし、そこからいろんな地域の方へこういった事業所だったんだよとか誰でも行ける、相談できる場所なんだよとかそんな感じで広めてもらえるような、私たちの事業所だけでは広報活動が難しいところがあって手を借りながら事業所のアピールを行っているところです。

特別養護老人ホームご家族代表

地域の関わりとかなかなか難しいですね、何か展示するだけでは。今、健康事業とか言われておるんですが、健康事業をできるだけ全うしていけるような講座を取り入れていくということはどうなんでしょうか。例えば近所のお年寄りの方から来ていただいて足踏みでも、登って何回するとかあるわけでしょ。あまり負担にならないような幾つかの項目をやって終わったらレ点を付けて下さいとか。また次の月とかに学習とか運動とかでまた集まってやってくださいなど、1回限りで終わらずと次は何をしましょうかということにもなるので、ある程度講座の回数を設けて、時には来れない回もあるかもしれないけどお茶でも出してお菓子でも食べて最後に帰っていただくような方向は、これからここにご厄介になるような人たちの一つ手前をもうちょっと長らえるような健康でいられるような方策をこちらで指導していったら地域との関わりが非常に良いものになっていくのでは、例えばちょっと遠い赤谷などの人には何処どこに何時に集まって下されば車で送迎しますとか、そういった形にしていけないとなかなか密接な関係なんか取れないんじゃないでしょうか。難しいことかもしれないので考えてはいたが言えないでいたことだが、本当に密接ということを考えるのであればそういう方策を取らないと、この先いろんな意見が出てきても無理なんじゃないかと思うんですが。

知見者代表（栃尾福社会理事長）

大変良いご意見をいただいたと思います。居宅介護の事業だけでなくみやざわ苑全体の事業として取り組んで行くということも必要だと思いますし、地域の老人クラブ、婦人会、あるいは子供育成会等の事業とですね、マッチできるようなそんなアプローチなどもあっていいのではないのでしょうか。やはり居宅ばかりに任せないでみやざわ苑の

事業というような形で、今おっしゃりましたような講座などの形でも良いでしょうし、また別に月1回のお茶会をみやざわ苑で開いてみるのも良いと思いますし、子どもたちの作品を持ち寄って飾っておじいちゃん、おばあちゃんに楽しんでもらいましょうと育成会の事業として取り組みも方法だと思しますので、ここでみんな取り仕切ってというのは大変だと思いますけど、いろいろな形で皆さん方と関わりが持てるような良いご意見だと思います。

小規模多機能型居宅介護管理者

小規模のサービス評価というところでご意見をいただいているところですが、今いただいた意見というのは小規模だけではなく、本当はみやざわ苑で取り組んで行かないと思うので相談していきたいと思います。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

特養の2階のこの場所ではほぼ毎日、お昼の前に体操みたいなものを行っていますので、そこからの延長と考えればできそうな感じもしまして、アイデアが無かったものですからお話をいただいて伸ばして行けるようにしたいと思いますのでありがとうございます。

2. 事故及びヒヤリハットの報告について

○ 事故・ヒヤリハットの報告 … 資料に沿って説明する

（事故・ヒヤリハットの詳細等資料 P1~P9 参照）

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

今までより表を大きくしました。また、グラフを作ってみましたが見やすくなったと思います。また、「その他」というのが多くて「内出血」を「その他」に含めていました。いつ・どこで出来たか不明で、皮膚の弱い方や歩行状態の関係で内出血ができやすい方が居りまして、新年度からは「裂傷等」の項目に「内出血等」に改めてもう少し精度を高めたいと考えています。

傾向としては、P6になりますが特養の「その他」で、やはりいつ何処でなったか分からない内出血が多かったです。小規模多機能につきましたは、関わっていた中での転倒、グループホームも同じように転倒が多かったです。

時間の特徴ですが良くは分かりませんが、夜間もそうですが特養もグループホ

ームも日中に皆さんが活動しているものですから転倒などで多くなっています。もしくは職員が薬を間違えたなどもありました。

P8になりますが、介助中の事故というのは爪切りの際に爪を裏から見ないと分かりにくいのですが肉のついている部分も切ってしまったり、薬の間違いもありました。小規模多機能では、手を繋いでいたが支えられなかったというのもありました。グループホームはいろいろなものがありまして傾向というのは掴みきれませんでした。

P9になります。これは12月・1月の関係ですが、秋頃から薬の関係でミスが出ていたということで、今回冬の間は全事業所で1人ではなく2人で薬のセットを行うということを11月・12月に強化期間を設け毎日行いました。実際今も最後まで飲ませるといって行っていますが、表の中段21のように本人が実際に飲み込んだか飲み込まなかったかという部分で確信が持てないところもありましたので今後も確認が必要と思います。その下の180については錠剤を飲み込めない方用にすりつぶす機械がありますがその中に残っていたということで、機械を洗うんですが洗っていなかったため残っていたのか忘れたのか分からなかったため、洗う際にチェックすることにしました。

小規模多機能型居宅介護 介護主任

夜間、トイレに行こうとしてベットから立ち上がろうとした際に前のめりに転倒したと本人から訴えがありました。普段は見守り等を要しない方です。ご本人と話をして安心していただけるようにポータブルトイレを設置したり、夜間でしたので寝起きに間に合わないこともありますので吸収力のある尿取パットの変更を提案させてもらっています。

グループホーム管理者

ヒヤリで転倒が2件、事故では義歯の破損がありました。義歯については劣化していたものが入所時に確認していないものですからいつその金具が外れていたのか把握できませんでしたので、憶測になりますが劣化が原因と思われますし、その方も義歯はもう使わないということなので家族と相談し了承を得まして義歯は外させてもらっています。28番の転倒については、新年会の時でしたが、普段はあまり歩行されない方でグループホームに帰って来た時に入り口で疲れてしまったようで職員がその場にいましたが支え切れずに職員と一緒に転倒した状況でした。現在はまた転倒しないように見守っている状態です。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

薬に関してですがグループホームで薬の一包化をしていましたが、特養の方でも一包化を行いました。

前回の運営推進会議で職員の気付いた点を取り上げる取り組みについて話を進めてい

るところですが、建物内ではパソコン内のネットワークで掲示板を利用して周知することはしていますが吸い上げる仕組みができていなくて現在検討中であります。次回の会議でご報告したいと思います。

ここまで事故・ヒヤリについてですが何かありますでしょうか。

質 問・意 見

グループホームご家族代表

事例にも入っていましたがすぐに介護の方から電話をいただいて、今の状況や経過の説明をその都度連絡をいただいて聞かせてもらっています。介護の方は大変でしょうが継続してお願いします。

小規模多機能型居宅介護ご家族代表

事故の件ですが、すぐに連絡をいただいて大事に至らなかったということで良かったと思いますが、ケアの面でも年齢とともに体の方も衰えていくと思いますがこれからもお願いします。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

累計の方法など新年度の集計から傾向が絞れるように考えていきたいと思っています。

3. 経過報告及び入居者・利用者の状況について

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

一番最後に合計11分程になりますが、1月28日に新年会という行事を行いました。その行事の中の一部ですが「おみくじ」というものをやりまして各ユニットを回ったというのを見ていただきたいと思っています。もう一つ2月3日に豆まきを行いどれも写っているのは一部のユニットですが、全部のユニットを回りましたのでダイジェストで合わせて11分ですがご覧いただきたいと思っています。

○ みやざわ苑行事等経過… 資料に沿って説明する

(平成28年度みやざわ苑行事等経過 P11～12P 参照)

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

P11からご覧ください。色のついているものはすでに終わっているものです。P12では色のついている部分が間違っていますけど12月21日からが前回の運営推進会議からの経過です。大体の行事としまして大きいものでは1月1日(元日)に金町の獅子舞の

12名の方が毎年来ていただいています。回っていただきました。建物内に写真が飾ってありますのでご覧になってください。研修では1月17日に法人として「身体拘束」身体拘束を絶対にしないための考え方の研修です。28日「新年会」、2月3日「豆まき」、今週13日月曜日に電話連絡だけですが「非常伝達」という訓練を行いました。

経過報告も新年度の集計からは行事ごとに何人参加したか人数を入れていきたいと思っています。

○ 地域密着型複合施設みやざわ苑の状況 … 資料に沿って説明する

(地域密着型複合施設みやざわ苑の状況 P14 平成28年12月15日現在参照)

みやざわ苑施設長 (特別養護老人ホーム管理者)

2月16日現在の在籍者数です。特養：定員29名、在籍29名、平均要介護度4.1になります。小規模多機能：登録16名、平均要介護度2.1。グループホーム：定員18名、現在16名、2人募集しています。営業もしておりますが苦戦しています。ご利用者の心当たりがあればぜひよろしくお願ひしたいと思っています。

質 問・意 見

グループホーム管理者

待機者は何名かいらっしゃるんですが、ほとんどの方がお声を掛けても辞退される方が多いし、地域性もありまして特養待ちの方はそれまで、自宅で見たいということが入所までには至っていないんですが、他のグループホームでもそのような感じなのでしょうか。

小規模多機能型居宅介護わしま

小規模の方が緊急時に利用者さんを受け入れて、その先をどうしようか？ということをご家族と相談してグループホーム、特養と申し込みをされますが、ここ最近では緊急で入られた方が自宅では生活できないということで連続して1ヶ月、2ヶ月泊まっている方をグループホームの方へ紹介したり、グループホームで難しいという方は特養へ紹介したりと、最初の受け入れは小規模ですがその後にグループホーム、特養へとつなげていくようにしています。グループホーム自体も他の居宅さんからの待機者数も10名前後あるみたいでその中で緊急性のある方を優先していく形で現在満床となっています。

知見者代表 (栃尾福祉会理事長)

辞退された方は申し込みからカットしているのでしょうか？

↓

グループホーム管理者

カットはしていません。期間を見てまた声をかけさせてもらっていますが、ほとんどの方が特養を待っているようです。

知見者代表（栃尾福社会理事長）

Sさん、グループホームの希望者というものは実態としてはどうなのでしょう？

↓

地域包括支援センターとちお

料金の問題がありますし、認知症の方でないと入れませんので希望者は伸び悩んでいます。申し込みはお手伝いすることもありますけどまだいいと返ってくることもあります。

特別養護老人ホームご家族代表

料金というのは高いのでしょうか？

↓

地域包括支援センターとちお

10万円を超えるので、そこで他の有料老人ホームとかもっと高い施設とかもあるので、そこと比べると安いのですが。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

（グループホームみやざわ苑は）11万から12万の間くらいです。長岡市内では下から何番目位ですが、わしまさんはそれよりも安いです。事業所ごとの設定ですので。

特別養護老人ホームご家族代表

介護度が高ければ(料金は)高いのですか？

↓

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

基本的にはそうです。

地域包括支援センターとちお

空の情報がリアルタイムでケアマネさん達に行き渡っていないというのものもあるかもしれないです。特養などは空いてないと思っていますし、グループホームは少人数なふう突然空いても情報がすぐにケアマネさんがキャッチするか分からないのですが、時々空きがありますよと情報をいただくこともありますけどなかなか・・・。

グループホーム管理者

みやざわ苑全体でブログとかまめに情報は出しているのですが、入所までに至っていないです。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

まめに電話したりしていかないと取れないと思いますのでブログはやっていますが、顔を出すとか月一回ケアマネに電話するとかやっていかないといけないと思いますのでやっていきたいと思います。

知見者代表（栃尾福社会理事長）

施設の相談員など連携を取ってやっていかないと、ホームページやブログなど年寄りは見れない。いくらブログに載せてをホームページでお知らせしているからと言って、自分たちで思い込んでいるだけであって情報を発信しているとはいかないかもしれない。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

ありがとうございました。

ここまでの経過は皆さんよろしいでしょうか。

小規模多機能型居宅介護管理者

先ほど安達さんの方から小規模の連泊について話がありましたが、場所柄と言いますか栃尾地域は雪が多いもので、独居の方が3人、ほぼ連泊状態という方が実際に居られます。雪が解ければ皆さん施設ではなく自宅の方で暮らしたいという希望がある方なので、雪が解ければ自宅に戻られてここに通っていただいたり訪問させてもらうことになるかと思しますので報告させていただきます。

知見者代表（栃尾福社会理事長）

長岡市の介護相談員という方が来ているということですが、どういったことでしょうか。

↓

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

介護相談員ですが、私どもからお願いして長岡市の所属の方から回っていただいてご利用者・入居者に直接話しかけていただいて、この不具合がないか、生活はどうかなどを聞いていただく活動でして、それをまとめた物をレポートで下さってこんなお話があったとか、アドバイスになっているということです。

長岡市栃尾支所市民生活課

事業所の方から要望があった後に直接訪問させてもらって、今、みやざわ苑施設長さんがおっしゃったようにご利用の方とコミュニケーションを取ってアドバイスとか、必要であれば支援というところまではいかないと思いますけど相談・アドバイスという形で回っている方が居るんです。市の正規職員と位置付けが違いますが嘱託という位置付けでしょうか、そういった形で回っている方が数名居りまして、その方たちが随時動いているということです。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

入居者の方が私どもだと職員に遠慮して言えないことを言って下さったりする場合がありますので、それを教えていただけるので私どもにとっては非常にありがたいと思います。

小規模多機能型居宅介護わしま

小規模としてはまだお受けはしていませんが、グループホーム、特養の方では介護相談員という方が2名で来られて、利用者さんの直接の声と言いますか本当の声ですか職員に遠慮しないで話せる内容とかを話していただいて、私たちが普段聞けない声が聞こえたりとかそういった声を今度のサービスに生かす材料になったりとか、とても良い役割を果たしていただけるサービスかなと思います。

知見者代表（栃尾福社会理事長）

ご意見はなかったですか。問題になるような？

↓

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

今のところありがたいことにはないんですが、もしあれば厳しい内容も私がいずみ苑にいたときはありましたので、それを生かすと言いますか、それを上回るものにする材料にします。

ありがとうございました。それでは映像を見ていただきたいと思います。

○プロジェクターで「まめまき」「新年会 おみくじ」の映像を流す。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

行事ですが事務員が回ったりしますので人数をかけてやっている訳でなくて、普段のものに多少手が加わった形です。

地域住民代表（栃尾宮沢区民生児童委員）

小規模多機能型なんですが、私の周りにも高齢者の1人暮らしの方がいるんですが、ここにたまにお世話になっているんですが、ここに泊まっている以外は見守りに毎日行って下さっているんですか？

↓

小規模多機能型居宅介護管理者

契約した方ですけど、人それぞれなので1人暮らしでここに来ない時も顔だけ見せに来てくれということであれば、毎日通っていただいたり訪問させていただくことで安否確認ではないですがそういった方もおられますし、逆に家族が土日は休みなので訪問に来なくていいということであれば土日はなしでその他で訪問する方もおられれば、訪問自体、求めているサービスではないという方もいらっしゃいますし、その人それぞれ置かれた環境でもニーズでも内容は変わってくることもあります。

地域住民代表（栃尾宮沢区民生児童委員）

2か月前にケアマネさんにご本人と言いますか、契約してそういうふうにするんですか？

↓

小規模多機能型居宅介護管理者

1カ月に1回、ご自宅の方にお邪魔させていただいているので、そこで用事があってここはこうしたいとか訪問とか泊とか組み合わせてもらいたいとか、お伺いする形です。その方の置かれた環境なので変わってきます。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

みなさんいかがでしょうか。

地域住民代表（栃尾宮沢区長）

皆さん一生懸命介護されていますし、利用者として行事をいろいろやっておられるので、入居されている方は幸せに過ごしているんじゃないかと感じられます。

特別養護老人ホームご家族代表

私は感謝、感謝という感じで何も言うことはないんですが、皆さんも立場的に色々なことをやられて大変なのかなと感じます。それと定員に満たないということで、経営上、20%少ないということがどれくらい影響があるのか分からないので言えませんが、この施設と別の施設と違うわけですから経営者の考え方は。入所している我々からみれば今の状況を続けていって下されば何も文句は言いませんから。

グループホームご家族代表

この施設にお世話になって私ども家族は安心してます、一時期は何でも心配でしたけど入れていただけてますので安心で、何かあればすぐに飛んでこれる距離ですのでよろしく願いますという気持ちでいっぱいです。

小規模多機能型居宅介護ご家族代表

独りで暮らすもんですが、この時期になると特に独りでは心配ですからお世話になってからは安心してはいるんですけど、経営上の問題で日頃皆さんがいろいろ苦勞しているんだなということが良く分かりました。よろしく願います。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

最後に行政からおねがいます。

長岡市栃尾支所市民生活課

先ほど見させていただいたビデオなんですけど、私どもの方にも随時、刈谷田福祉会さんの法人の方から広報誌といいますかこういった行事等の風景をまとめたチラシというものが随時来ますので、改めて今見させていただいて日頃から職員の皆様が大変なご尽力をされているんだなということを感じられました。そして今、委員の皆様からお話があったんですけど、日常業務をしていく中で、単身高齢者の方の数・世帯というのが非常に年々増加して来ているなどというのを実感しておりますので、そういった中でこちら小規模多機能さんの果たされる役割といいますか位置付けが、今後、益々重要になってくるのではないかと思います。

4. その他

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

時間が大分過ぎていまして大変申し訳ありませんが、一番最後のページ P 1 5 になりますが、平成 2 9 年度の運営推進会議の計画というものを仮に立ててみました。これは今年度と同じような日付で踏襲といいますか何も変えていません。その他の部分でその時に必要なものを加えていきたいと思えます。まだ私どもは 2 年を終える処で、3 年目ですので同じやり方で積み重ねていきたいなとも考えもありまして、皆さんいかがでしょうか。他の運営推進会議がどうしているのかわしまさんは計画とか年間で決まっているのでしょうか？

小規模多機能型居宅介護わしま

みやざわ苑より1年遅れて開設した施設ですので自分の所でも手探りでやっている状況なのですが、同じ内容で積み重ねていく感じでいろいろ変化も分かって来て良いんじゃないかと思います。

知見者代表（栃尾福社会理事長）

この推進会議の在り方というか、この推進会議に皆さん方が何を求めているのか、どうかなと感じがするのですが。評価が中心になる、それも第三者の評価ということで皆さん方が続けていくのであれば、この評価を求められる評価表そのものが問題がありますよね。行政のご指導の下、作られているものか分からないですけど評価をしにくいというか非常に迷います。現実には私どもが皆さん方と一緒に仕事をする機会が無い訳ですし、行事に参加するというのも無い訳ですので評価しにくい面があるな、定例の皆さん方の報告の中でしか察することができないということになって来ていて、推進会議に何を求めておられるのか、あるいは評価を求めているのか、違った視点からの評価をお考えいただきたいと思いますし、一緒に地域に関わりたいというのであればまた違った運営の仕方もあろうかと思しますので、他の小規模との兼ね合いもあると思いますのでご検討いただければよろしいかと思します。

地域住民代表（栃尾宮沢区民生児童委員）

2ヶ月に1回というのはどうしても決まりなのでしょうか？

↓

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

縛りがありまして。確かに2ヶ月に1回というのはすぐに来ますから。

地域住民代表（栃尾宮沢区民生児童委員）

いずみ苑など他の施設でもそうなんですか？

↓

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

地域密着型の事業所だけが義務付けられていまして、いずみ苑は無いです。委員の皆さん方にもご負担をかけていますが。

確かに行事などにぶついたりとかする運営推進会議もあるみたいですし、お食事会だけしか行わなかったということもあるみたいです。

地域住民代表（栃尾宮沢区民生児童委員）

行事にぶつけて何かお手伝いできれば良いかと思しますけど？

↓

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

（推進会議の）内容の3分の1から半分近くが小規模の評価にどうしてもなってしまうのですが、それ以外のところでこのように計画をしましたが行事に参加していただくことなどを報告だけでなく入れるとかを改めて考えたいと思いますが、一応の日程をこのような形でさせていただければと思います。

閉 会

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

今回は4月20日となりますが、また案内をいたしますのでどうぞよろしくお願ひいたします。本日はありがとうございました。

- 第12回運営推進会議開催日について

平成29年 4月20日（木曜日）13：30～14：30